

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：施設企画担当
 内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B10	県立学校防音校舎空調設備設置費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立高等学校防音校舎空調設備設置費(平成26年度着工分・継続事業第1年次支出額)		
事業期間	平成3年度～	根拠法令	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律			戦略項目				
						分野施策	020104 質の高い学校教育の推進			
<p>1 事業の概要</p> <p>防衛施設周辺の学校では、自衛隊機の発着陸の際の騒音がひどく、窓の開閉ができないことから、生徒の健康管理に支障をきたし、また、学習意欲が削がれている。そこで、航空機騒音の影響を著しく受けている、県立学校校舎に空調設備を設置し、学習環境の改善を図る。</p> <p>(1) 空調設備設置費(平成26年度着工分・継続事業第1年次支出額) 39千円 事務費の減額</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 空調設備設置費(平成26年度着工分・継続事業第1年次支出額) 141,669千円</p> <p>(2) 事業計画 防衛施設周辺の県立学校の校舎に、空調設備を設置する。 ア 平成26年度 (7) 工事 飯能南高、狭山緑陽高</p> <p>(3) 事業効果 快適な学習環境の確保 ア 平成25年度：工事 1校、設計 2校 イ 平成24年度：工事 1校 ウ 平成23年度：工事 1校、設計 1校</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(国7.5/10・県2.5/10) (国9/10・県1/10)</p>				<p>(4) 補正予算の概要 ア 空調設備設置費(平成26年度着工分・継続事業第1年次支出額)：事務費の減額</p>						
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>公共事業等債(財対分)(8,000千円)の元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。 防衛施設周辺の整備事業に要する経費があることにより特別交付税の額に算入される。</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金	県債							
決定額	39							39	141,630	
現計額	141,669	102,085	39,000					584		